

Break Through 2024年3月 No. 31

茨城県産業技術イノベーション研究会だより

—第49回通常総会・特別講演会開催—

茨城県産業技術イノベーション研究会第49回通常総会が、令和5年7月11日（火）、ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸において開催されました。また、総会とあわせて「デジタル化って利益につながるの？～人材育成から始める費用対効果の高め方～」と題した特別講演会を開催し、飯田哲也氏よりご講演をいただき、73名の方が参加されました。

1) 第49回通常総会

- ・令和4年度事業・決算・監査報告案および令和5年度事業計画、予算案が原案通り承認されました。
- ・令和4年度会員表彰が行われ、2企業の方々を受賞されました。

会員表彰受賞者

- ・生産プロセス・製品技術開発・職場環境改善部門

○株式会社三友製作所 Smart Design Center 白石 貴也 氏
真空装置の生産においてネックとなっていた構成部品のシール面磨き工程について、自動化の計画からロボット導入まで担当。作業時間の短縮につながった。（中央写真 前列右）

○日東電気株式会社 製造部 加工グループ 岩崎 陽輔 氏
加工部門において、マシニングセンターでの加工の出来高や状態等を見える化するにあたり、センサやマイコンの選定からシステム構築まで尽力した。（中央写真 前列左）

2) 特別講演会

演題：「デジタル化って利益につながるの？
～人材育成から始める費用対効果の高め方～」

講師：株式会社富士通ラーニングメディア 飯田 哲也 氏

内容：

飯田氏は、大企業や中小企業におけるDX推進の伴走支援に取り組み、多くの実績を残されています。本講演では、企業におけるデジタル化と利益貢献との関係性や自社への適用可能性を考えるポイントについてお話を聴くことができました。

特に、本講演のデジタル化と利益貢献を結びつけるための5つのチェックポイントや各ポイントでの具体例は、デジタル化の実現に向けた羅針盤のような内容でした。

会員からも「大変参考になった」「自社でもデジタル化を検討していきたい」などの声が寄せられました。



—令和5年度各部会の活動—

《交流企画部会》

●「県立つくば工科高校『未来産業とロボット』課題研究発表会及び企業交流会（オンライン）」

- ・実施日：令和5年11月16日（木）・参加者：会員6名+つくば工科高校ロボット工学科 学生7グループ
- ・内容：県立つくば工科高校ロボット工学科3年生が年間を通して取り組む課題研究『未来産業とロボット』とのコラボイベントを行いました。高校生たちが、環境、宇宙、農業などの分野で用いるロボットの設計や実験内容について発表を行い、その後、参加企業との意見交換を行いました。

●「茨城大学工学部研究室訪問交流会（対面）」及び「茨城大学農学部研究室訪問交流会（オンライン）」

- ・実施日：<工学部>令和5年10月11日（水）、<農学部>令和5年11月10日（金）
- ・参加者：<工学部>32名（会員11名）、<農学部>18名（会員2名）
- ・内容：各学部の組織概要についての説明の後、講演や発表、研究室見学がありました。

Break Through

●「ふくしま医療機器開発支援センター視察研修会」(対面)

- ・実施日：令和6年1月16日(火) ・参加者：24名(会員1名)
- ・内容：ふくしま医療機器開発支援センターは医療機器の開発から事業化までを一体的に支援する国内初の施設です。本会では、施設内の見学や医療機器分野への新規参入に向けた意見交換を行いました。

《ビジネスモデル部会》

●「アイデアソン」(1日目：対面、2日目：ハイブリッド(対面+オンライン))

- ・実施日：令和6年1月10日(水)、2月28日(水)
- ・参加者：会員企業3社(株式会社三友製作所、株式会社東京電機、金属技研株式会社)
茨城県立産業技術短期大学校(IT短大) 学生52名
- ・内容：
企業の現場課題の解決方法をIT短大1年生が検討するアイデアソンを開催しました。1日目は会員企業が学生を自社に迎えて現場見学と併せて自社の課題を説明し、2日目は学生が考えた課題解決法を会員企業に提案し、意見交換を行うなど交流を深めました。



《機械・電子応用技術部会》

●「生成AI体験セミナー」(ハイブリッド)

- ・実施日：令和6年1月26日(金) ・参加者：会員27名
- ・内容：
株式会社大塚商会様にご協力いただき、ChatGPT、Microsoft Copilot、たよれーる生成AIチャット、Adobe Fireflyなどオフィスで使える便利な生成AIを実機によるデモ体験を交えてご紹介いただきました。デモ体験では参加者と講師の意見交換も活発に行われ、参加者の皆様の生成AIに対する関心の高さが伺えました。



《材料・表面技術部会》

●「めっき液管理の実習セミナー」(対面)

- ・実施日：令和5年7月14日(金) ・参加者：11名(会員8名)
- ・講師：溝口鍍金株式会社 溝口輝明氏
川井金属化工株式会社 中島甲一氏
有限会社カシムラ工業所 鹿志村高道氏
双葉メッキ工業株式会社古河工場 矢澤啓次氏
株式会社山本鍍金試験器 秋山勝徳氏
- ・内容：
茨城県鍍金工業組合との共催で、「めっき作業」及び「めっき液管理」に関しての実習を行いました。通常業務で経験する機会が少ない不調めっき液の調整作業や酸・アルカリ中和滴定なども体験いただき、参加者に理解を深めてもらいました。



●「最新機器紹介セミナー」(対面)

- ・実施日：令和6年2月28日(水) ・参加者：10名(会員1名)
- ・内容：センターに導入された最新機器(FE-EPMA、顕微X線CT装置)の使い方や活用方法について、担当職員が実演を交えて解説いたしました。

新規会員を募集しております

ご紹介いただける企業様がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。

発行：茨城県産業技術イノベーション研究会

■事務局

〒311-3195 東茨城郡茨城町長岡 3781-1
茨城県産業技術イノベーションセンター内
TEL 029-293-7212 FAX 029-293-8029

■入会手続

- 年会費 10,000円
- 入会方法 事務局にご連絡ください。
- 詳細はHPをご覧ください <http://www.ibaraki-tec.com/>